

花咲か爺さん FX トレード教室

トレードツール ユーザーマニュアル 付録

PW MTFS シリーズと Hanasaka ツールの違い

第 A 章 PW MTFS をご購入の方へ / 第 B 章 Hanasaka indi & Hanasaka EA を使う方へ

対象：MetaTrader 5 / ヘッジ口座 / XAUUSD（ゴールド）

比較した版：PW MTFS indicators Ver1.10・PW MTFS EA Ver1.27 / Hanasaka indi Ver1.02～1.03・Hanasaka EA Ver1.03～1.05

発行：EA Designer Kuu

2026 年 10 月 8 日 第 1 版

※ 本付録は「Hanasaka ツール ユーザーマニュアル 第 1 版」の補足です。PW MTFS は EA Designer Kuu が有料で販売していた製品、Hanasaka ツールは教室の受講者向けに提携口座の特典として無償で提供するものです。どちらも利益を保証するものではありません。

目次

第 A 章 PW MTFS をご購入の方へ

A-1. まず結論

- PW MTFS（インジケーター+EA）と Hanasaka ツール（Hanasaka indi+Hanasaka EA）は、名前が似ていますが中身は別物です。サインの計算方法、自動売買の有無と条件、SL/TP の決め方、ロットの考え方がすべて違います。
- PW MTFS をお持ちの方が Hanasaka ツールに乗り換える必要はありません。PW MTFS はそのまま使えます。Hanasaka ツールは、教室の手法（M15 の反転を H1 の向きで絞り、橙点線に追従して伸ばす）を学ぶためのツールとして、提携口座の方に無償でお渡しするものです。
- 両方を同じ口座で同時に動かすことは推奨しません（A-5）。

A-2. インジケーターの違い

項目	PW MTFS indicators Ver1.10	Hanasaka indi Ver1.02/1.03
考え方	アリゲーター（SMMA 13/8/5）の整列と、AO/AC の向き、出来高で「勢いのある順張り」を拾う	ラチェット型トレンドライン（直近 5 本の極値を片方向にだけ更新）と、直近 20 本の終値ブレイクアウトで「トレンドの反転」をとらえる
サインの種類	4 種。トレンド買い/売り（矢印）、押し目買い/戻り売り（ドット）。トレンドサインは買い→売り→買いと厳密に交互	反転サイン（矢印+◆）1 種。表示方式を 3 つから選ぶ（基準方向と同じ向きだけ/直前トレンドが短いときだけ/全表示）。Ver1.03 で「押し目タッチ」方式を追加
フィルター	出来高が直近 20 本平均×1.3 超、反対サイン後 15 本の抑制、追従サインは 1 レグ 1 回まで	直前トレンドの本数（既定 25）。H1 の向きは EA 側の仮想成績・半自動で使う
描く線	アリゲーター 3 線、直近 60 本の高値・安値・半値ライン	トレンドライン（マゼンタ＝上昇/ブルー＝下降の太線）、橙点線（反転水準＝損切りの目安）、TP1/TP2（ATR×1.0/2.6）、エントリー水準線
推奨時間足	M3（上位 M15 は目視）。チャートの時間足で計算	M15（本数 20～25）。時間足は自由だが M1 は単体では期待値が出ない
設定	コードに固定（入力なし）	入力で変更できる（窓の本数、表示方式、TP 倍率、通知など）
リペイント	なし（確定足のみ）	なし（確定足のみ）
口座認証	あり（登録口座のみ）	あり（登録口座のみ。MTFS とは別の名簿）

※ MTFS の「押し目買い/戻り売り」と、Hanasaka indi Ver1.03 の「押し目タッチ」は言葉が同じですが別の条件です。MTFS は Lips へのタッチ+陽線/陰線+AO・AC+出来高、Hanasaka はトレンドラインに N 本触れなかった後の初タッチです。

A-3. EA の違い

項目	PW MTFS EA Ver1.27	Hanasaka EA Ver1.03（マニュアル第 1 版）→ Ver1.05
役割	裁量パネル+自動売買（Auto）	裁量パネル。Ver1.03 は自動エントリーな

項目	PW MTFS EA Ver1.27	Hanasaka EA Ver1.03（マニュアル第1版）→ Ver1.05
		し。Ver1.05 で「半自動」ボタンを追加（A-4）
自動売買の条件	Auto ON（M3／M15 内部固定）：押し目買い／戻り売りサイン＋M15 アリゲーター整列	半自動（Ver1.05）：M15 の反転サイン、直前トレンド 25 本以上なら見送り、H1 と同じ向き、スプレッド \$0.40 以下。単ポジション。1 回負けたら停止
自動売買の出口	収穫（直近 60 本の高安更新＋バスケット 100pips 以上）／反対トレンドサイン／ブローカー SL	橙点線（M15 反転水準）へ SL を追従／M15 反転で成行決済。TP なし
裁量の SL／TP	平均建値 ± 固定幅（既定 SL 1500pips＝\$15、TP なし）。ラインをドラッグすると固定	Ver1.03: 建値 ±1000pips（\$10）。Ver1.04 から残高の％（既定 SL10％／TP10％）を値幅に換算。建玉を増減すると差引きロットと平均建値から引き直す。ドラッグ後は固定
ロットの決め方	損失＝残高×Risk％ になるよう SL 幅から逆算（0.1～5％）	裁量：Risk％ → ロット（10 万円で 1％＝0.01 ロット。既定 Ver1.04 から 10％）。半自動（Ver1.05）：損失＝残高×半自動リスク％（既定 1％）から逆算（MTFS と同じ考え方）
パネルの表示	時計、Risk、BUY／SELL、サイド別保有数・損益・Close、All Close、Auto、MTF 方向列（M1～D1）、UI 倍率	指標バー、時計、M15／M1 の向き、ADX H4、M15 反転までの距離、Risk、BUY／SELL（順張り／逆張り表示）、倍率×3／×5／×10、サイド別 Close、Hedging、仮想成績（Ver1.05 で半自動実績に置換）、裁量実績、All Close
安全機能	残高比ロスカット（既定 10％）、決済の重複送信防止	残高比ロスカット（既定 10％。Ver1.05 は半自動の建玉も含む）、有効証拠金ガード、ティック鮮度・価格乖離チェック、重要指標の警告
マジックナンバー	20260717	裁量 20261005、半自動 20261006（Ver1.05）

A-4. Hanasaka EA Ver1.05 の「半自動」は MTFS の Auto とどう違うか

- Auto は押すと ON のあいだ何度でも建てますが、半自動は「次のサインで 1 本だけ」建て、負けたら自動で停止します。もう一度押すまで建てません。
- Auto は M3 の押し目・戻りで入り、収穫出口で利確します。半自動は M15 の反転で入り、橙点線に追従して伸ばし、反転で決済します。利益の出方が違います（Auto は勝率高め・小さめ、半自動は勝率 35％前後・勝ちが大きい）。
- 半自動が待機中・保有中は、BUY／SELL／Hedging のボタンを受け付けません（損失が計算外に増えないため）。裁量の建玉がある間は半自動を開始できません。
- ロットはどちらも「損失＝残高の○％」から逆算します。MTFS の Risk％ に慣れた方は、半自動リスク％を同じ感覚で使えます。Hanasaka の裁量 Risk％ は意味が違うので注意してください（B-2）。

A-5. 併用するときの注意

- 同じチャートに2つのEAは載せられません。別のチャートに載せれば同じ口座で両方動きますが、互いの建玉は管理しません（マジックナンバーが違うため）。ロスカットも各EAが自分の建玉だけを見ます。
- MTFSのAutoとHanasakaの半自動を同時に動かすと、リスクが合算されます。片方だけにしてください。
- 口座認証の名簿は別です。Hanasakaツールは提携口座の方への特典のため、MTFSで登録済みの口座でも、Hanasaka側で別途登録が必要です。
- 検証の前提も違います。MTFS Ver1.10は2022-01～2026-07のExness Pro実測スプレッド（PF1.5、勝率80%）、HanasakaのH1×M15は2019～2026-09のStandard実測スプレッド（PF1.51、勝率35%、7年で赤字年1）です。数字を横並びで比べないでください。

A-6. どちらを使うかの目安

こういう方	向いているもの
M3の短い値動きで、勝率の高い小さな利益を積みたい。Autoに任せたい	PW MTFS（そのまま継続）
M15の反転を自分で判断し、トレンドに乗って伸ばす手法を学びたい	Hanasaka indi+Hanasaka EA（教室の手法）
手法を学びながら、サインの実行だけ機械に任せたい	Hanasaka EA Ver1.05の半自動（1本ずつ、負けたら止まる）

第 B 章 Hanasaka indi & Hanasaka EA を使う方へ

B-1. Hanasaka ツールの設計（PW MTFS と何が違うか）

- Hanasaka は「反転をとらえて、橙点線に追従して伸ばす」ための道具です。サインの勝率は 35～50% で高くありません。利益は、勝ったときに橙点線が切り上がる（切り下がる）あいだ持ち続けることから生まれます。
- 逆に、固定幅の利確（たとえば損切りと同じ幅の 1:1）を置くと、この手法の利益はほぼ消えます。7 年の検証で、同じサインでも決済を固定 10%/10% にすると総損益が 1/14 に、ブレイクイーブン+細かいトレイルにすると 1/10 以下になりました。EA の既定（橙点線追従、TP なし）を変えるときは、この点を理解したうえで変えてください。
- MTFS は「勢いが確認できたところで入り、短く取る」設計で、出来高や AO で入口を厳しくしています。Hanasaka は入口をゆるくして出口で稼ぐ設計です。

B-2. 混同しやすい点

項目	PW MTFS	Hanasaka
マゼンタとブルー	矢印の色（買い＝マゼンタ、売り＝ブルー）	トレンドラインの色（上昇中＝マゼンタ、下降中＝ブルー）。サインの矢印は赤（買い）と水色（売り）
「押し目」	ドットのサイン（Lips タッチ+陽線/陰線+AO・AC+出来高）	indi Ver1.03 の表示方式「押し目タッチ」（N 本触れなかった後の初タッチ）。既定では使わない
Risk%	損失＝残高×Risk%（SL 幅からロットを逆算）	裁量：ロットそのもの（10 万円で 1%＝0.01 ロット）。損失額は SL 幅で変わる。半自動（Ver1.05）：損失＝残高×半自動リスク%（MTFS と同じ）
SL/TP ライン	平均建値±固定 pips。ドラッグで固定	Ver1.03：建値±1000pips。Ver1.04 から残高の%（既定 10/10）。建玉が変わると引き直し、ドラッグ後は固定
自動売買	Auto ボタン（ON のあいだ何度でも）	Ver1.05 の半自動ボタン（次のサインで 1 本、負けたら停止）
上位足	MTF 方向列（M1～D1）は目安表示で売買を縛らない	H1 の向きが半自動の条件（H1 と同方向のサインだけ）。パネルの M15/M1 も表示
損切りの目安	ブローカー SL（既定 \$15）と収穫出口	橙点線（次の足の終値が越えると反転する水準）。チャートの時間足の橙点線と、EA の M15 黄色線は別物

B-3. 版ごとの違い（マニュアル第 1 版からの変更）

版	変更点	使う上での影響
Hanasaka indi Ver1.03	サイン表示方式に「押し目タッチ」（SIGN_PULLBACK_TOUCH）を追加。入力 PullbackBars（既定 20）、PullbackStrict	既定は従来どおり。試す場合は M15 で。M1・M5 では 7 年検証で期待値が出なかった
Hanasaka EA Ver1.04	裁量の初期 SL/TP 幅を残高の%で計算（FreeStopMode、StopLossPercent/	10 万円・Risk10%（0.1 ロット）なら SL 幅は約 \$6.67。Risk1% のまま

版	変更点	使う上での影響
	TakeProfitPercent 既定 10)。Risk% の既定 1→10。建玉を増減すると差引きロットと平均建値から同じ%で線を引き直す	SL10% だと幅 \$66 になるので、Risk と SL% を合わせて考える
Hanasaka EA Ver1.05	半自動ボタンを追加。パネルから「BUY 側自動／SELL 側自動／裁量／管理／SL 追従／SL→今すぐ」と H1×M15 仮想成績を削除し、「半自動 開始／状態／ライン引き直し」「半自動リスク」「半自動実績」に置換。裁量は常時 ON（M15 自動管理モードは廃止）	マニュアル第1版の第5章 ⑮～⑳ と 6-4～6-8、第7章 7-1 は Ver1.05 では当てはまらない。第2版で差し替える

B-4. MTFS から来た方からよくある質問

質問	答え
MTFS のサインと Hanasaka のサインが同時に出了ら?	別の計算なので一致しません。どちらか一方の手法に決めて、その道具だけを見てください。両方見ると判断が遅れます
Hanasaka EA に Auto はないのか?	Ver1.05 の半自動が相当します。ただし「次のサインで1本、負けたら停止」で、MTFS の Auto のように連続では建てません
Risk 1% にしたのに損失が大きい	Hanasaka の裁量 Risk% はロットです。損失額を残高の%で決めたいときは、Ver1.04 以降の SL%（既定 10%）を合わせるか、半自動のリスク%を使ってください
SL ラインをドラッグしたら戻らない	ドラッグ後は手動固定になり、建玉が増えても自動では引き直しません。「ライン引き直し」ボタン（Ver1.05）で再開できます
MTFS の口座登録があれば Hanasaka も使えるか	名簿が別なので、Hanasaka 側で登録が必要です。Hanasaka ツールは提携口座の方への特典です

B-5. 注意事項

- FX・CFD 取引は、預けた資金を上回る損失が生じるおそれのある、リスクの高い取引です。余裕資金で、ご自身の判断と責任で行ってください。
- 本付録の検証数値（PF、勝率、総損益）は過去データの試算であり、将来の成績を示すものではありません。半自動の数値は 2019～2026 年の全データで条件を選んだもので、独立した確認はフォワードテストの途中です。
- 本教室は提携口座を通じて提供者が報酬を受け取ることがあります（PR）。口座開設は任意であり、受講の条件ではありません。PW MTFS の購入者サポートは従来どおりです。

発行: EA Designer Kuu / 花咲か爺さん FX トレード教室